

津島市民病院の現況

～コロナ禍における推移[令和元年度～4年度]～

主な指標

		令和4年度		令和3年度	令和2年度	令和元年度
病床稼働率	(%)	66.9	(81.0%)	72.7	75.1	82.6
延入院患者数	(人)	85,968	(73.1%)	93,440	95,115	117,591
新入院患者数	(人)	4,987	(79.7%)	5,267	5,354	6,258
入院収益	(円)	4,869,979,752	(86.1%)	4,879,718,766	5,049,669,542	5,654,438,128
入院単価	(円)	56,649	(117.8%)	52,223	53,090	48,086
延外来患者数	(人)	137,392	(82.5%)	145,857	147,069	166,442
新外来患者数	(人)	18,669	(85.0%)	18,756	18,661	21,968
外来収益	(円)	2,002,185,615	(93.3%)	2,147,831,946	2,070,013,018	2,145,603,053
外来単価	(円)	14,573	(113.0%)	14,726	14,075	12,891
経常損益	(円)	269,116,204	(202.6%)	508,141,438	789,489,102	132,859,540
※参考						
コロナ関連補助金額	(円)	874,024,000	—	1,245,671,000	1,246,024,858	128,000
救急車受入数	(台)	2,905	(80.6%)	2,940	3,255	3,604
紹介患者数	(人)	11,435	(92.2%)	11,371	11,222	12,398
逆紹介患者数	(人)	11,674	(100.5%)	10,381	10,026	11,621
手術件数(※手術室分)	(件)	1,563	(71.2%)	1,686	1,596	2,196

令和4年度()は、令和元年度数値に対する増減率。

津島市民病院の現況

～令和5年度 津島市民病院の目標～

■基本方針

- ◆ 医療提供体制の維持・向上に努める。
- ◆ 収入・支出に対する改善の意識を持ち、経営強化に努める。
- ◆ 「地域に必要な、なくてはならない病院」としての役割を果たす。

■目標（重点取組事項）

1 経営強化プランの推進

院内各部署参加により、「経営強化プラン」の推進を図る。

- ①経営強化推進委員会の開催
- ②実行計画の作成・推進・進捗管理
- ③経営評価委員会による点検・評価

2 ウィズコロナ・ポストコロナを踏まえた医療提供体制の構築

新型コロナウイルス感染症への対応を継続しつつ、当該感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う医療提供体制及び公費支援の見直しへ、適切に対応する。

- ①状況に応じた感染防止策の実施
- ②適切な医療提供体制の構築

3 働き方改革への対応の推進

良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するために、長時間労働の医師の労働時間短縮及び健康確保のための取り組みを進める。

- ①勤務管理システムの導入
- ②労働時間と研鑽時間の基準の作成
- ③宿日直体制の見直し
- ④健康管理、意識啓発

4 健康管理センターの充実

令和4年度に策定した「健康管理センター運営方針」に基づき、地域住民の健康的な日常生活の維持に貢献する。

- ①サービスの向上
- ②収益の向上
- ③体制の向上

5 大作戦の展開

経常収支黒字化、及び患者・職員の満足度向上に向け、「5%アップ！大作戦」及び「満足度マシマシ！大作戦」を展開する。【2作戦3本建】

- ①入院収益・外来収益5%アップ（「救急」・「地域連携」の充実）
- ②患者さん満足度マシマシ
- ③職員満足度マシマシ